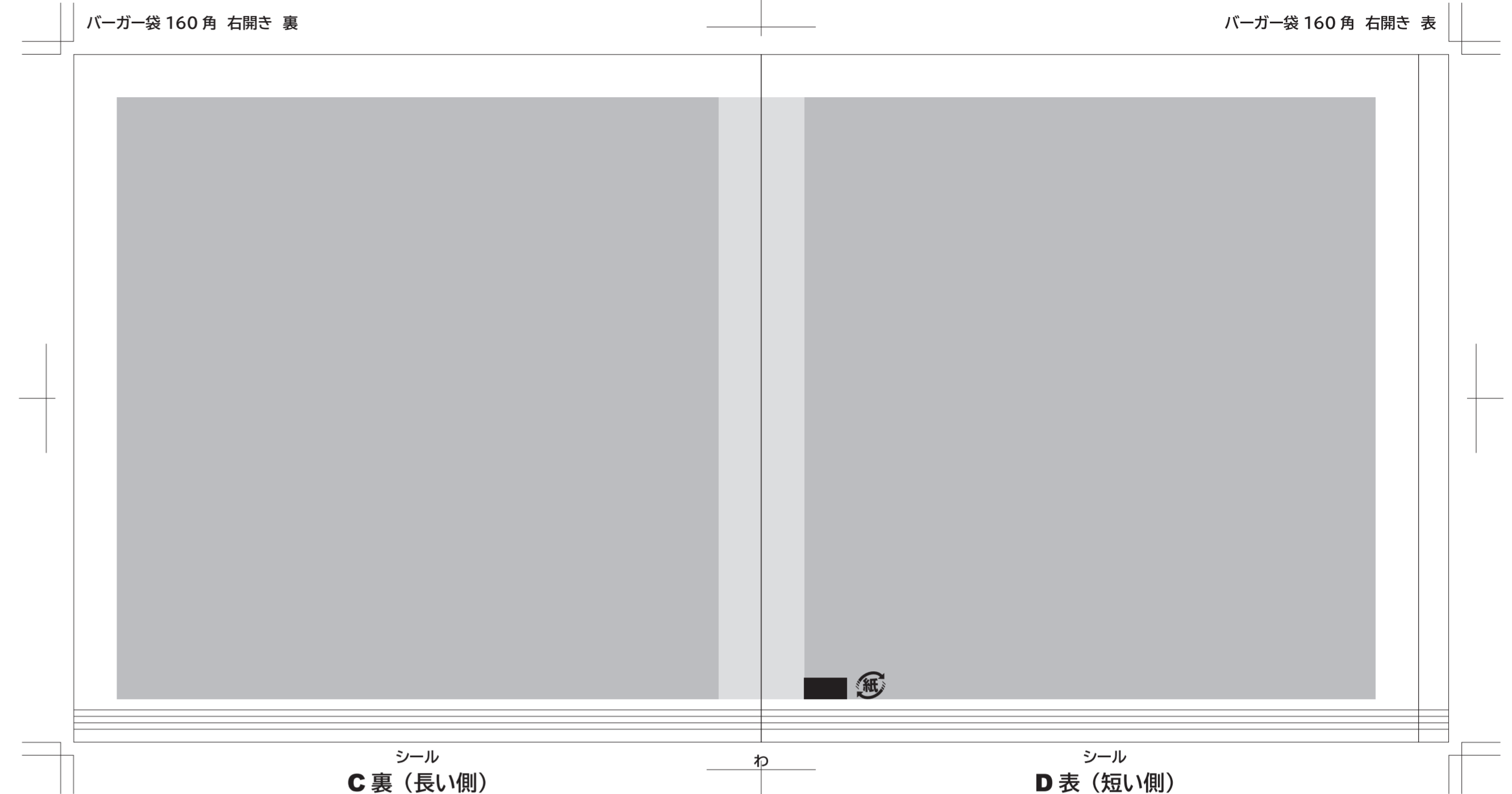
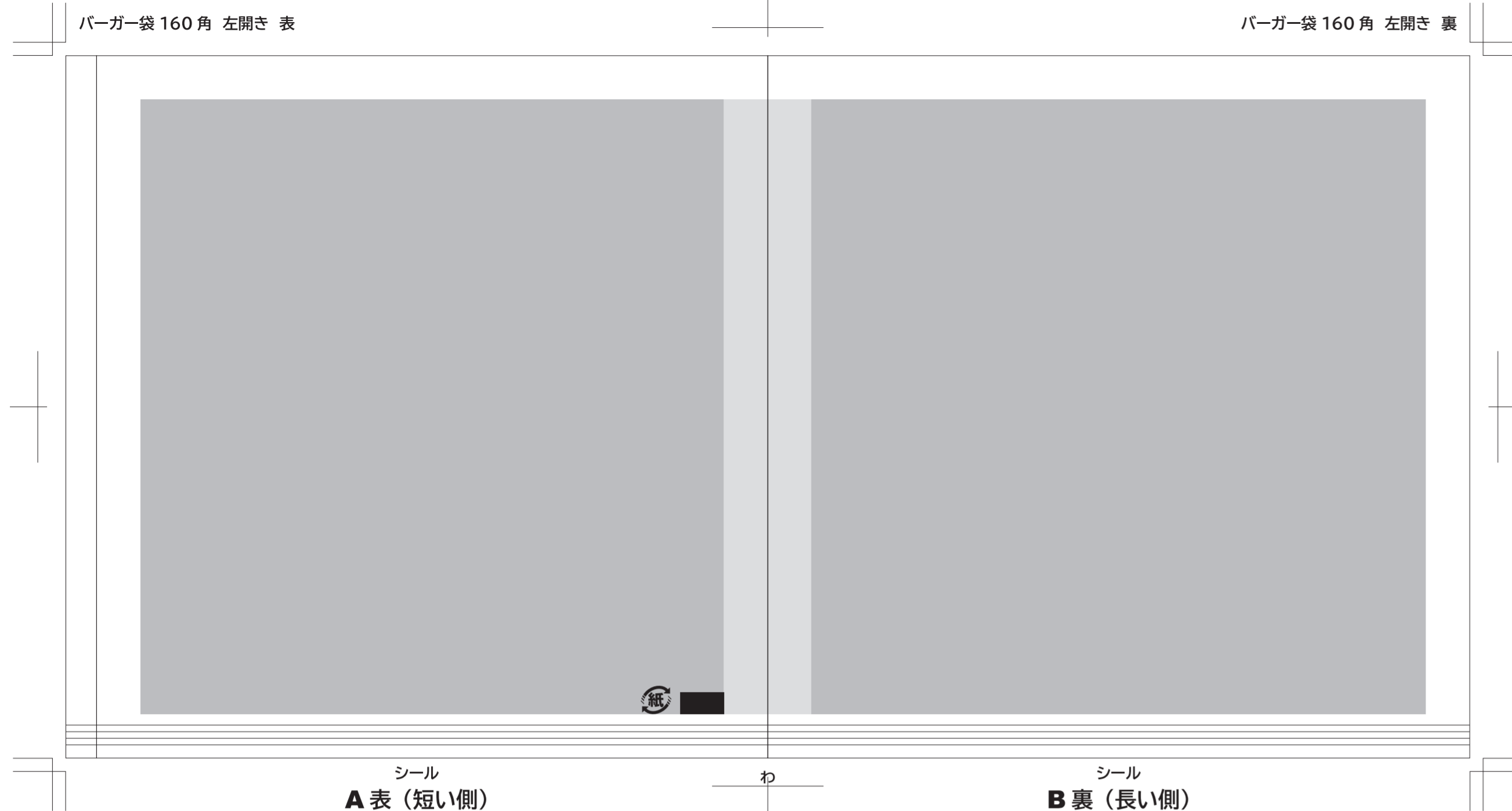


バーガー袋 160角 ※ 下記、黄色枠の「バーガー袋 データ作成について」をよくお読みになって作成してください。  
 ※ データ作成は黒1色 (K) でお願いします。



印刷色を以下の基本色からお選びいただけます

**基本色** ※水性インク ※基本色以外は別途見積りとなります。

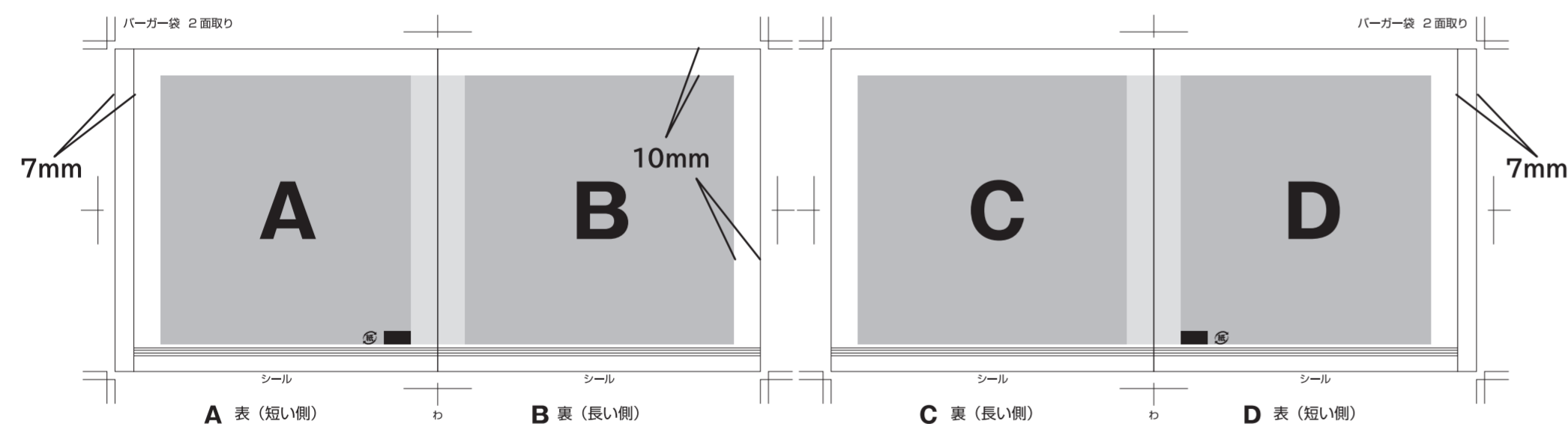
- F1  
金赤
- F2  
赤
- F3  
エンジ
- F4  
ピンク
- F5  
オレンジ
- F6  
濃オレンジ
- F7  
紺藍
- F8  
藍
- F9  
緑
- F10  
深緑
- F11  
セビア
- F12  
茶
- F13  
こげ茶
- F14  
黒

## バーガー袋 データ作成について

1

バーガー袋は2面取りで製造し、左右2種類の2方開きの袋ができます。開く2辺の片側が約7mm短くなっています。用途に合わせて絵柄の向きをよくご確認ください。

- ・印刷面の、各10mmの余白をとった内側の範囲が印刷可能です。
- ・次ページ 2 を参考に、ご希望の印刷に必要なデータ面をご確認ください。



- 原寸サイズ、印刷色にかかわらず黒1色 (K) でデータ作成ください。
- データは Illustrator CS3以上でai形式で保存ください。
- ペタ面は印刷面の20%程度までとさせていただきます。
- 文字は全てアウトライン化してください。(データ作成ガイドページ参照)
- 貼り付け画像がある場合は解像度350dpi以上、黒1色 (グレースケール) にしてください。
- 透明効果は使用しないでください。
- 細かい絵柄 (0.3mm以下の細い線) や6pt以下の小さい文字は潰れる場合があります。
- グレースケールはアミ点での表現になります。(55線)

【印刷可能範囲】各10mmの余白が必要です。範囲外のデータはマスクするなどしてはみ出さないようにしてください。範囲を示すグレーは消してください。  
 ※両面印刷の場合「わ」の部分 (薄いグレー) にデータを入れることは可能ですが、表裏が続きデータの場合に限ります

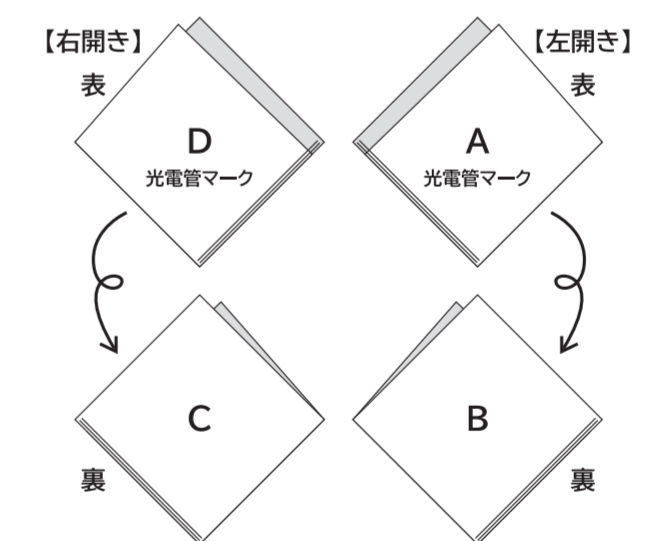
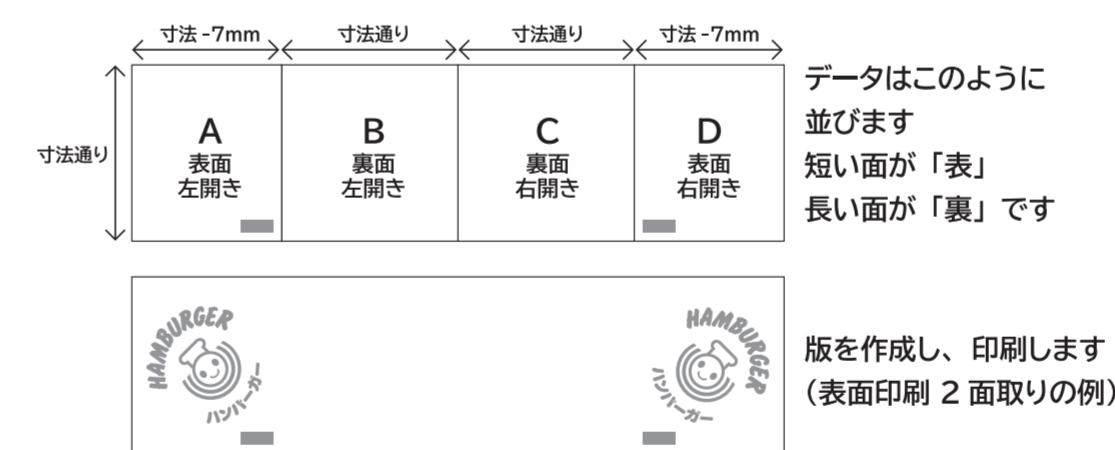
【紙マーク】テンプレートに含まれています。そのまま入れた状態にして下さい。

【光電管マーク】フレキ印刷の製袋では、表面に最低1か所必要です。そのまま入れた状態して下さい。  
 ※光電管マークのすぐ上にデータを入れないでください。製袋工程で問題がある場合、後から移動していただく可能性もあります。

製品サイズには若干の誤差が発生しますのであらかじめご了承ください。

2

以下のイメージで、印刷と同時に製袋されます。



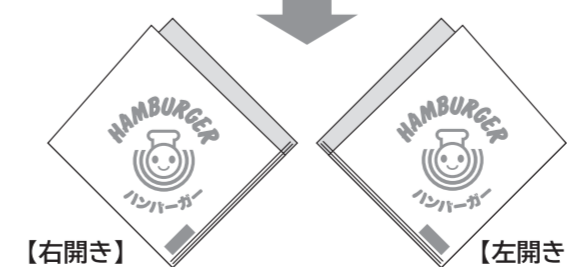
- 外面 (紙)
- 内面 (ポリ)

内面が中になるよう折って袋状にしています

ヒートシール部を接着し中央でカットします

シールを下に見たとき 右上が開く【右開き】

シールを下に見たとき 左上が開く【左開き】



イラストに対して 右上がペロ、左上がペロの2種類の袋が半数ずつできます

【データの必要な箇所について】

A・B・C・Dの面のうち必要な面のデータをすべてご用意ください。  
 表印刷の場合、A・Dが必要となります。(光電管マークが入ります)  
 裏印刷の場合、B・Cが必要となります。(A・Dに光電管マークが入ります)  
 両面印刷の場合、A・B・C・Dすべてが必要となります。

※製造図は裏返しになるため、左右が分かりにくいのでご注意ください。

データの左側 (A・B) = (製造イメージでの右側) = 左開き

データの右側 (C・D) = (製造イメージでの左側) = 右開き